

# ドライブレコーダー（カメラ一体型）

## 取付要領書

### 品番

品

番

086A3-00150

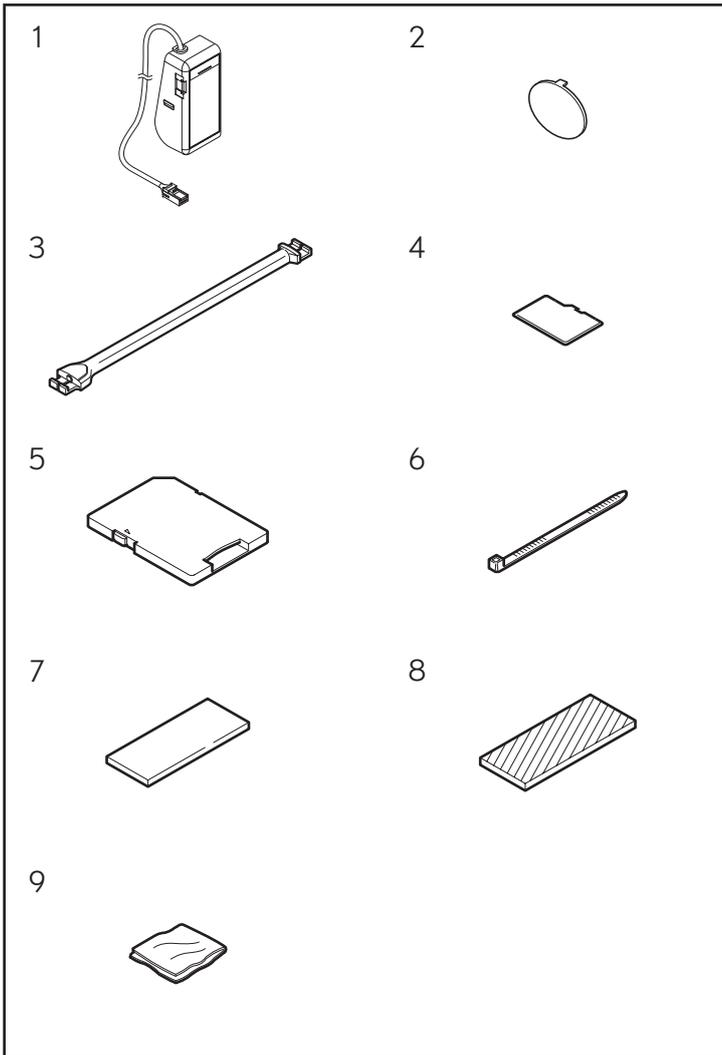
### ▲ 注意

ルーフヘッドライニングおよび車両ブラケットなどのエッジ部付近で配線作業をする際は、ケガをするおそれがあるため、ケブラ手袋を着用してください。

### 注意

- ・取り付け作業は、ルーフヘッドライニングに無理な力を加えないで行ってください。
- ・ルーフヘッドライニングが折り曲がらないように注意してください。
- ・本製品は、道路運送車両の保安基準の細目を定める告示第195条第5項第二号による、道路及び交通状況に係る情報の入手のためのカメラに指定されている要件を満足しております。
- ・動作確認用のmicroSDカード（4GB、8GBの内いずれか）を準備してください。  
同梱のmicroSDカードを使用しての動作確認はしないでください。  
同梱のmicroSDカードを使用すると、車両引き渡し前までに撮影された映像が残ります。

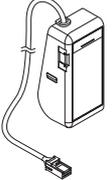
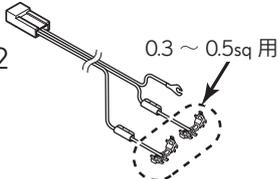
# 構成部品



| No. | 品名                | 個数 |
|-----|-------------------|----|
| 1   | ドライブレコーダー(カメラ一体型) | 1  |
| 2   | 目かかしカバー           | 1  |
| 3   | コードガイド            | 1  |
| 4   | microSDカード        | 1  |
| 5   | SDカードアダプター        | 1  |
| 6   | バンドクランプ           | 17 |
| 7   | ハーネス固定テープ         | 1  |
| 8   | 保護シート             | 1  |
| 9   | クリーナー             | 1  |

## 補給部品

086A4-00170

| <p>1<br/>※1</p>  <p>2</p>  <p>10<br/>※2</p>  | No. | 品名                | 個数 |
|---|-----|-------------------|----|
|   | 1   | ドライブレコーダー(カメラ一体型) | 1  |
|   | 2   | 目かかしカバー           | 1  |
|   | 10  | 電源側中継コード          | 1  |

※1：①ドライブレコーダー(カメラ一体型)には、両面テープが貼り付けてあります。

※2：⑩電源側中継コードは、使用しません。

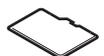
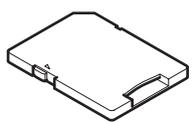
## 補給部品

086A4-00280

| <p>2</p>  | No. | 品名      | 個数 |
|---|-----|---------|----|
|   | 2   | 目かかしカバー | 1  |

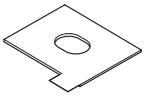
## 補給部品

086A4-00190

| <p>4</p>  <p>5</p>  | No. | 品名         | 個数 |
|---|-----|------------|----|
|   | 4   | microSDカード | 1  |
|   | 5   | SDカードアダプター | 1  |

## 補給部品

086A4-00180

| <p>9</p>  <p>11</p>  | No. | 品名    | 個数 |
|--|-----|-------|----|
|  | 9   | クリーナー | 1  |
|  | 11  | 両面テープ | 1  |

# 取り付け上の注意事項

この取付要領書では安全な作業をしていただくため、特にお守りいただきたいことを次のマークで表示しています。

- ▲注意** ……注意事項を守らないと事故につながったり、ケガをしたりするなどのおそれがあることを記載しています。
- 注意** ……注意事項を守らないと車両や装備品が損傷するなどのおそれがあることを記載しています。
- 👉アドバイス** ……スピーディーに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

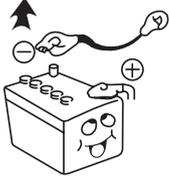
## ▲ 注意

バッテリー接続中に作業を行う場合は、エアバッグセンサーなどに衝撃を与えないよう十分注意してください。

- (1) 車両を水平な場所に停車してパーキングブレーキを引き、輪留めを確実に行ってください。
- (2) 下回り作業中は、安全に配慮し、エンジン始動および乗車は絶対しないでください。
- (3) 通常のキーによるエンジン始動・停止、電気式ドアロックが正常に作動することを確認してください。
- (4) 車両部品の取りはずしに際しては、タッピング・スクリューやボルト、ナット類を紛失しないよう部品ごとに整理し、元に戻す際に間違いのないよう配慮してください。また、車両および取りはずした部品に傷を付けないよう取り扱いには十分注意してください。
- (5) バッテリー復元作業終了後に、車両システムによっては初期化が必要な場合があります。車両修理書を参考に初期化作業を行って下さい。  
※車両システムの初期化には、GTSなどのツールが必要な場合があります。

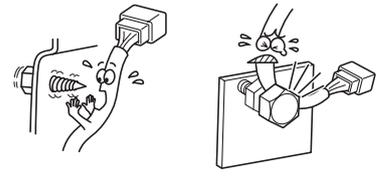
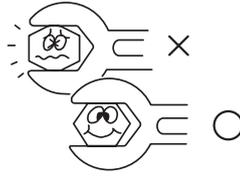
### 取り付ける前に

- バッテリーの(-)側ケーブルを外す



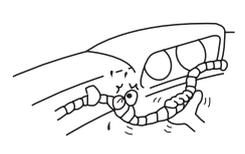
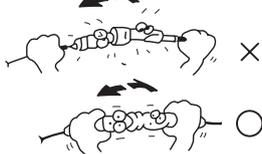
### 部品の取り付けは

- 寸法にあった工具を使う
- 裏側に注意し、ハーネスカみ込みに注意する

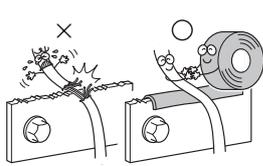


### 配線は

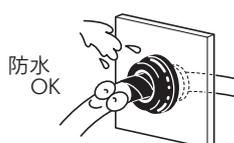
- コネクタは本体を持って外す
- 車両ハーネスとまとめたり、クランプを使用して固定する
- コネクタは確実に接続する
- 無理に引っ張らない



- バリ・エッジ部は保護シートなどで保護する



- グロメットから配線する場合は、防水処理を完全にする



- 車両部品が確実に復元できるようなハーネスを処理する



### クランプは

- クランプは締めすぎない
- 余った部分をカットする
- カットした端末が他のハーネスと接触しないように注意する
- コネクタを異音がしないようにクランプする



### 取り付け完了後は

- 取りはずした車両部品は確実に復元する



# 取り付けに必要な工具

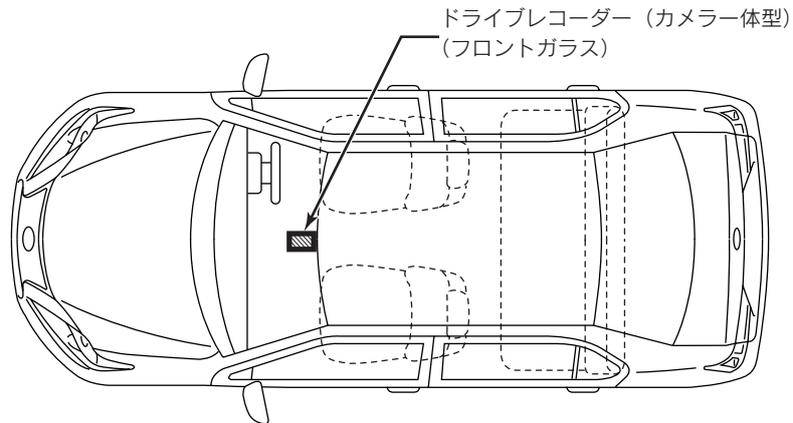
一般工具、はさみ、マスキングテープ、トルクレンチ、ビニールテープ、ドライヤー、ケブラ手袋、メジャー、金尺

# 始業点検

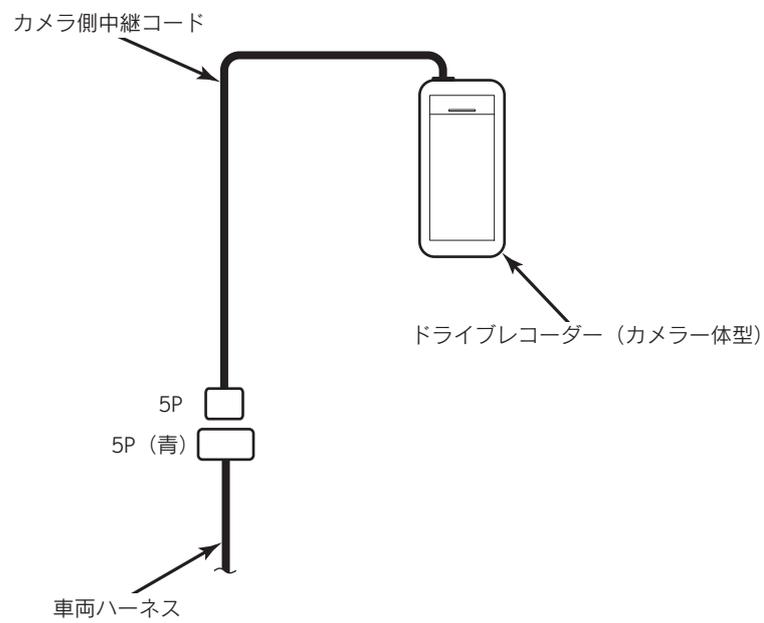
オーディオなど、電気システムの作動確認を実施してください。

# 取付概要および接続要領

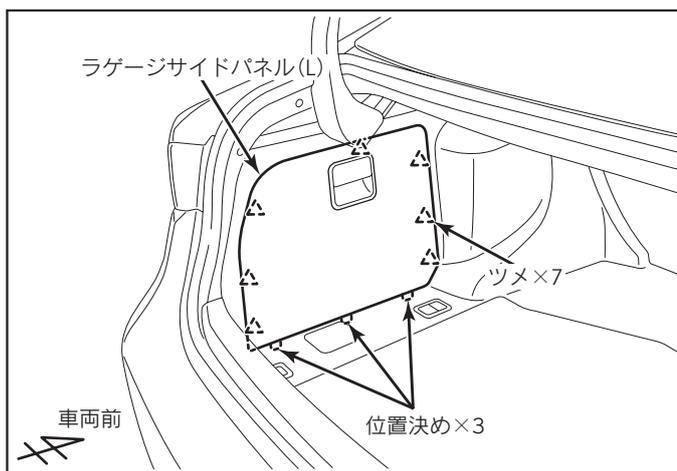
## ■ 取付概要



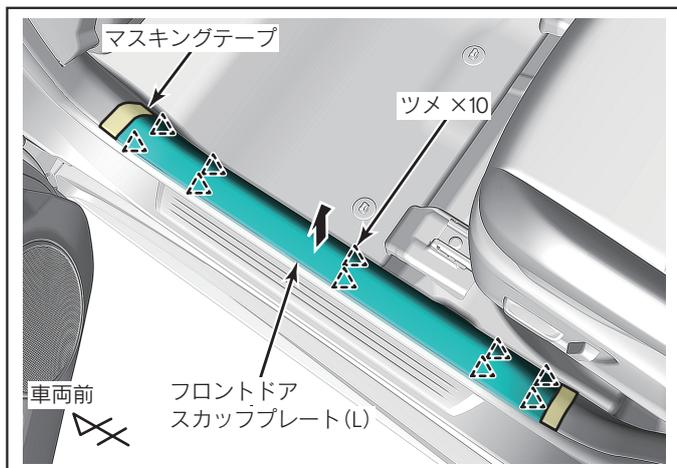
## ■ 接続要領



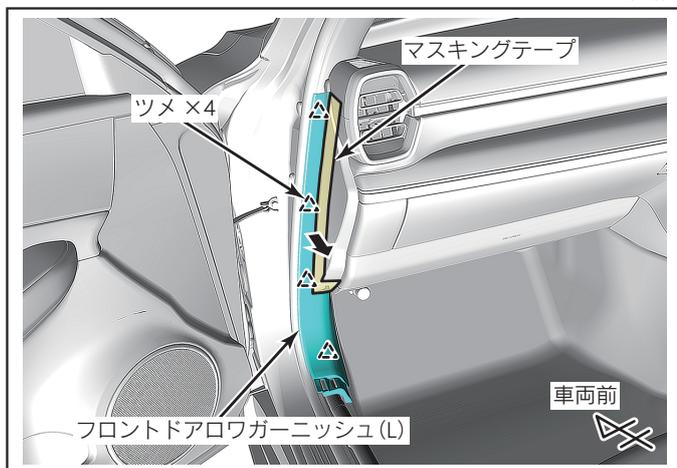
## 車両部品の取り外し要領



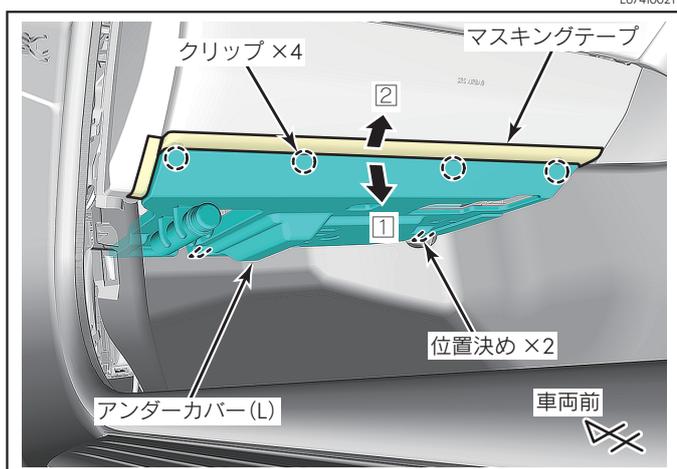
- (1) ラゲージサイドパネル(L)を取り外す。
- (2) バッテリーのマイナス端子を外す。



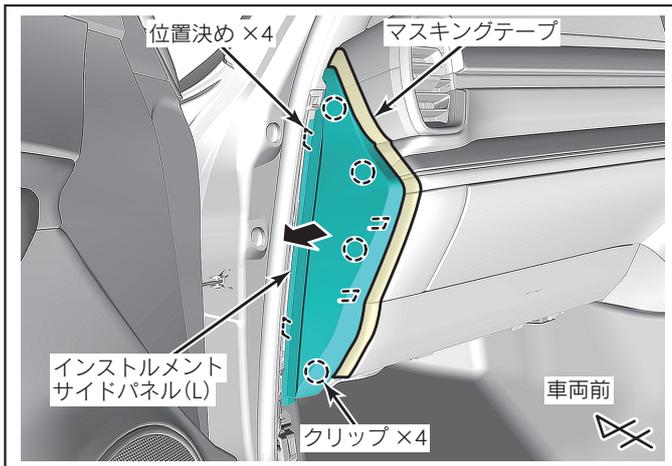
- (3) 左図を参考にマスキングテープを貼る。
- (4) フロントドアスカッププレート(L)を取り外す。



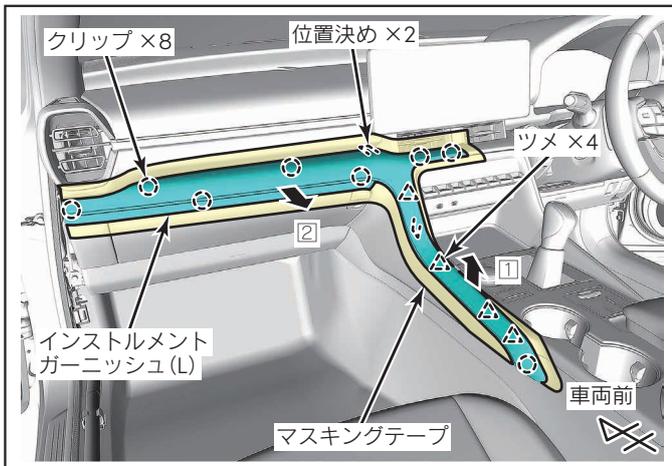
- (5) 左図を参考にマスキングテープを貼る。
- (6) フロントドアアロウガーニッシュ(L)を取り外す。



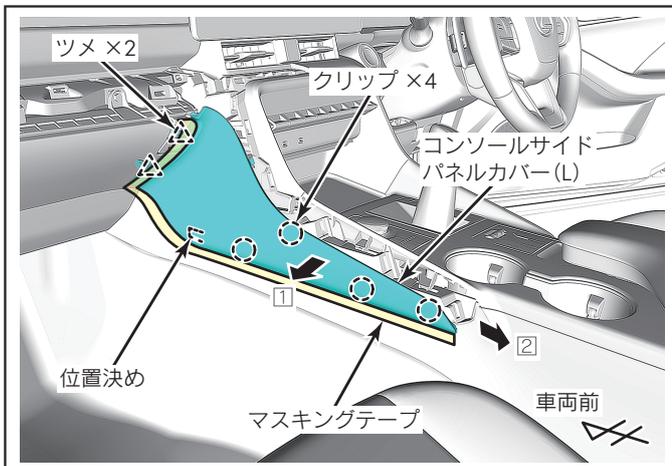
- (7) 左図を参考にマスキングテープを貼る。
- (8) アンダーカバー(L)を取り外す。



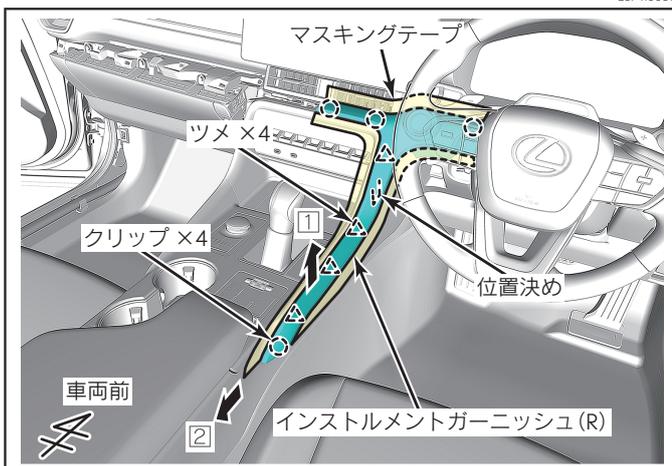
- (9) 左図を参考にマスキングテープを貼る。  
 (10) インストルメントサイドパネル(L)を取り外す。



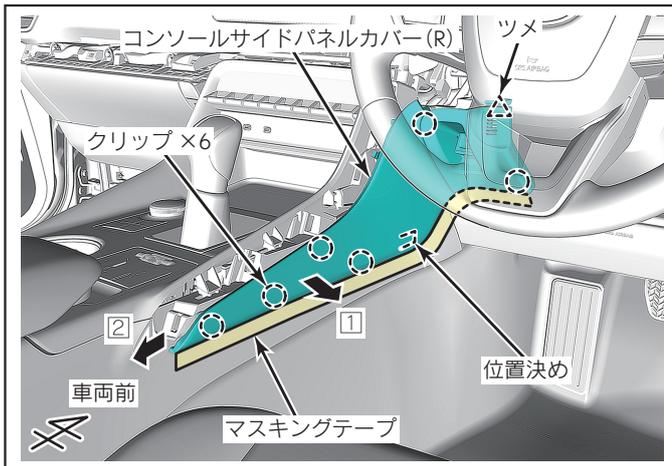
- (11) 左図を参考にマスキングテープを貼る。  
 (12) インストルメントガーニッシュ(L)を取り外す。



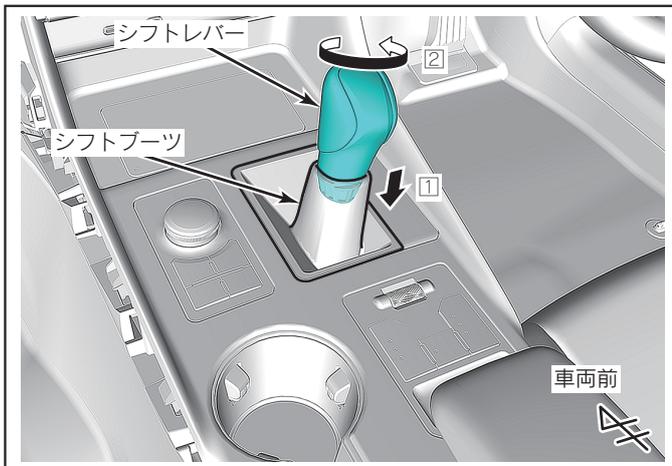
- (13) 左図を参考にマスキングテープを貼る。  
 (14) コンソールサイドパネルカバー(L)を取り外す。



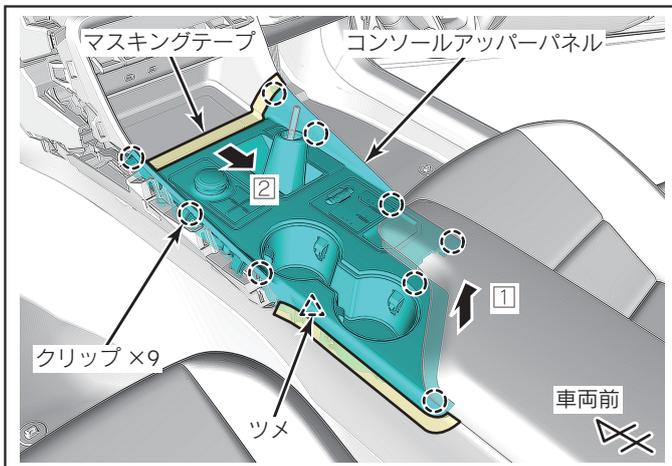
- (15) 左図を参考にマスキングテープを貼る。  
 (16) インストルメントガーニッシュ(R)を取り外す。



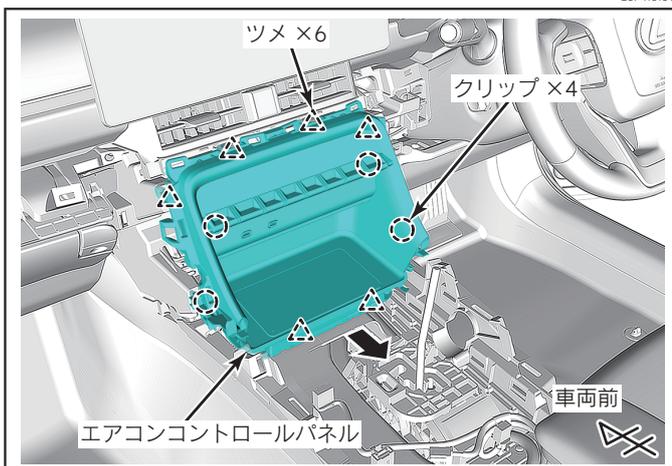
- (17) 左図を参考にマスキングテープを貼る。  
 (18) コンソールサイドパネルカバー (R) を取り外す。



- (19) シフトレバーを取り外す。  
 ① シフトブーツを下げる。  
 ② シフトレバーを取り外す。



- (20) 左図を参考にマスキングテープを貼る。  
 (21) コンソールアッパーパネルを取り外す。



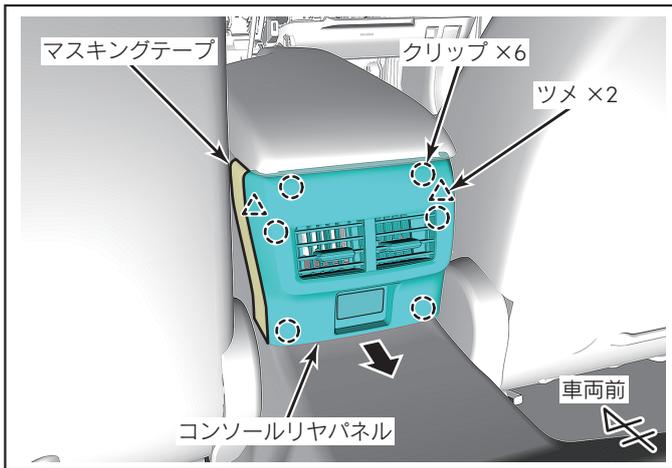
- (22) エアコンコントロールパネルを取り外す。

E6741008T1

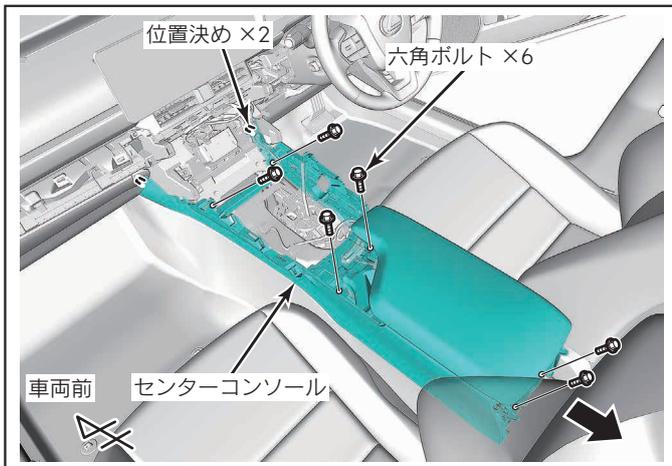
E6741009T1

E6741010T1

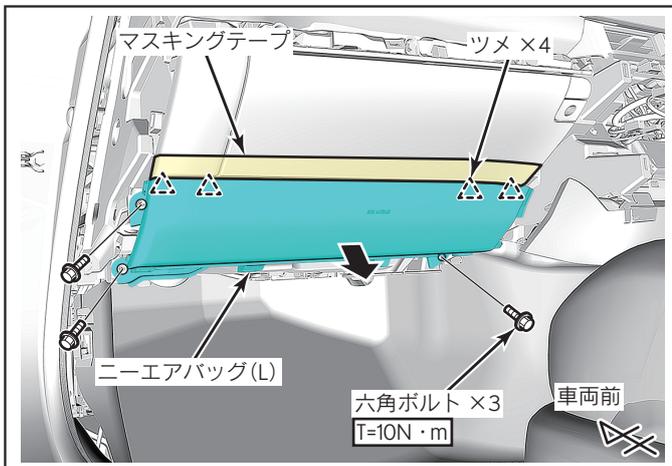
E6741011T1



- (23) 左図を参考にマスキングテープを貼る。  
 (24) コンソールリヤパネルを取り外す。



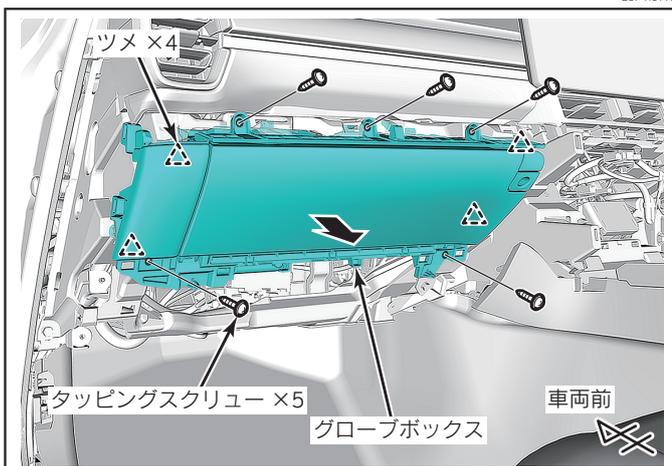
- (25) センターコンソールを車両後方に移動させる。



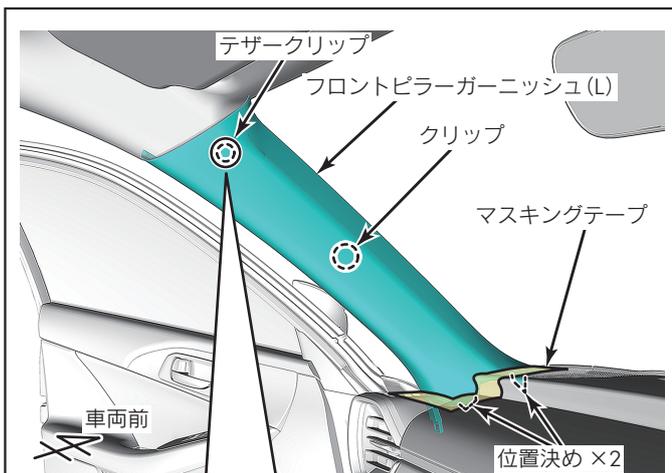
- (26) 左図を参考にマスキングテープを貼る。  
 (27) ニーエアバッグ(L)を取り外す。

### 注意

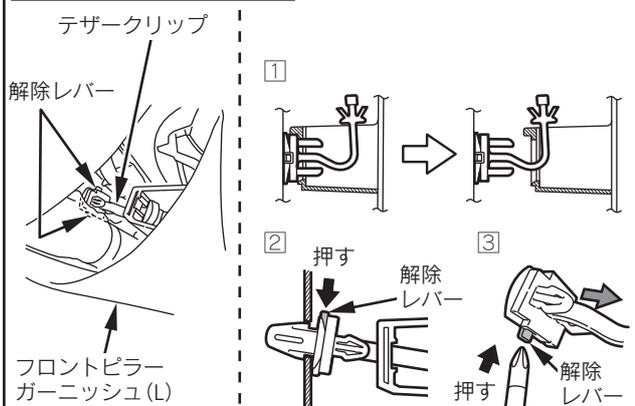
元に戻す際は、図中の指定トルク値に従い六角ボルトを締め付けてください。



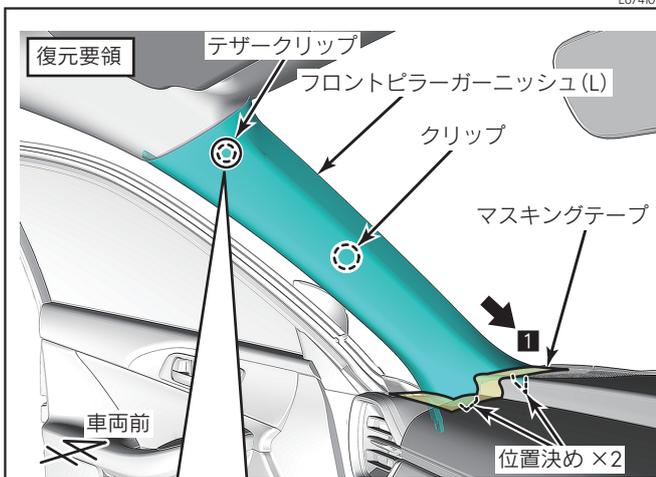
- (28) グローブボックスを取り外す。



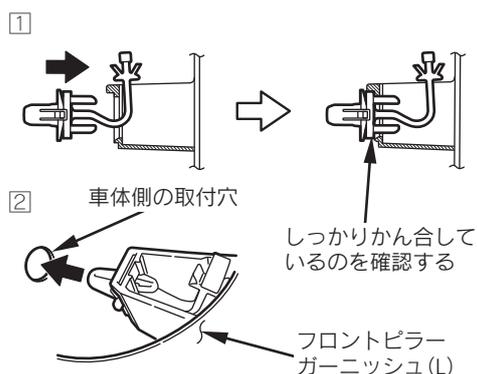
テザークリップの取外要領



E6741016T2



テザークリップの復元要領



E6741017T2V

- (29) 左図を参考にマスキングテープを貼る。
- (30) フロントピラーガーニッシュ(L)を取り外す。

**注意**

・図中⊙で示すテザークリップは、以下の手順で取り外してください。

- ① フロントピラーガーニッシュ(L)の上部を手前に引いて、浮かせた状態にする。
- ② テザークリップ上側の解除レバーを押しながら上部のかん合を外し、テザークリップを下側に引く。
- ③ テザークリップ下側の解除レバーを押しながら下部のかん合を外し、テザークリップを車体から取り外す。

・テザークリップにひび割れ、キズ、つぶれ、削れ、白化などがない場合は、再使用可能です。上記のような破損がある場合は、必ず新品のテザークリップと交換してください。

**アドバイス**

- ・テザークリップはフロントピラーガーニッシュ(L)と共に取り外してください。
- ・テザークリップのかん合を外す際は、他の車両部品にキズを付けないよう十分注意し、作業してください。

テザークリップの復元要領

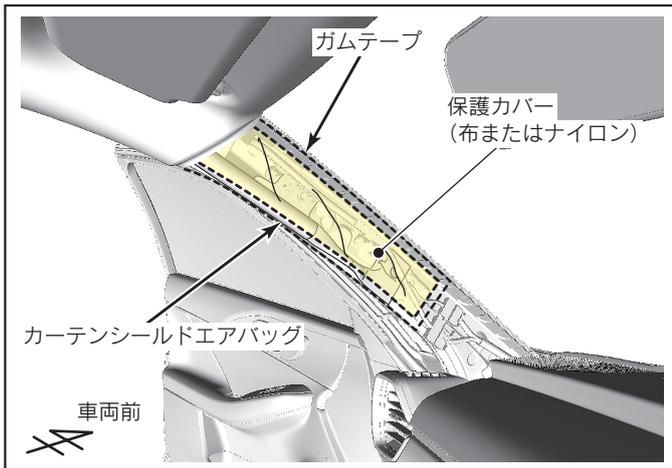
**注意**

取り付け後、フロントピラーガーニッシュ(L)が浮きなく取り付けられていることを確認してください。フロントピラーガーニッシュ(L)に浮きがある場合は、テザークリップおよびフロントピラーガーニッシュ(L)のかん合が不十分であり、カーテンシールドエアバッグ展開時にフロントピラーガーニッシュ(L)が外れるおそれがあります。

1. テザークリップをフロントピラーガーニッシュ(L)に挿し込む。
2. 矢印**1**方向へ押し、位置決めを入れる。
3. テザークリップをかん合させ、フロントピラーガーニッシュ(L)を取り付ける。

**注意**

ウェザーストリップは、浮きがないよう正しく組み付けてください。正しく組み付けできない場合は、組付基準(コーナー部分)から位置を合わせて、作業を行ってください。



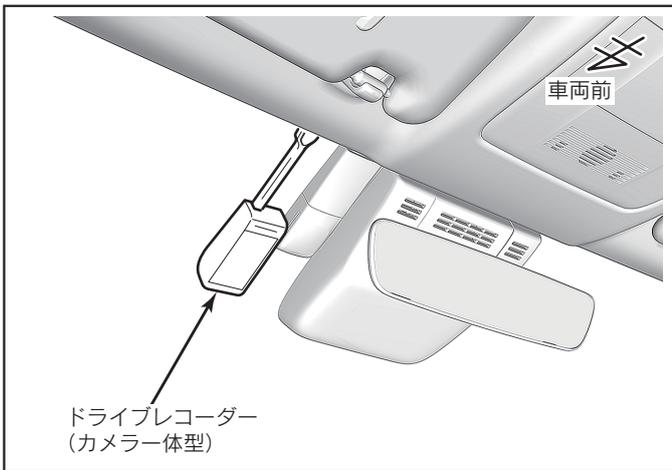
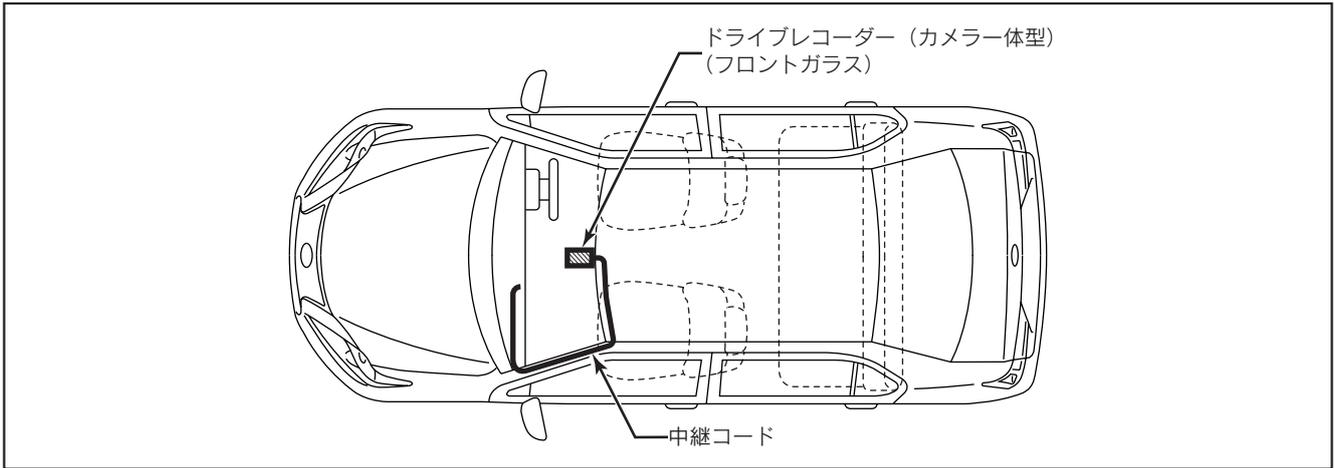
E6741018T1

- (31) カーテンシールドエアバッグ保護のため、布またはナイロンを使用して、カーテンシールドエアバッグ部を包み込み、両端末をガムテープで固定する。

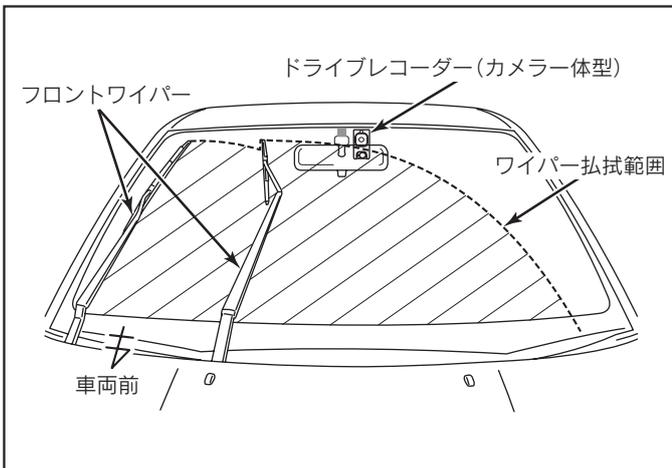
### 注意

用品ハーネスの配線・固定作業を行う際は、その都度、保護カバーをめくって作業し、破損に注意してください。

# ドライブレコーダー（カメラ一体型）の取付要領



E674101911



## ■ 取付概要

### ⚠ 注意

ルーフヘッドライニングおよび車両ブラケットなどのエッジ部付近で配線作業をする際は、ケガをするおそれがあるため、ケブラ手袋を着用してください。

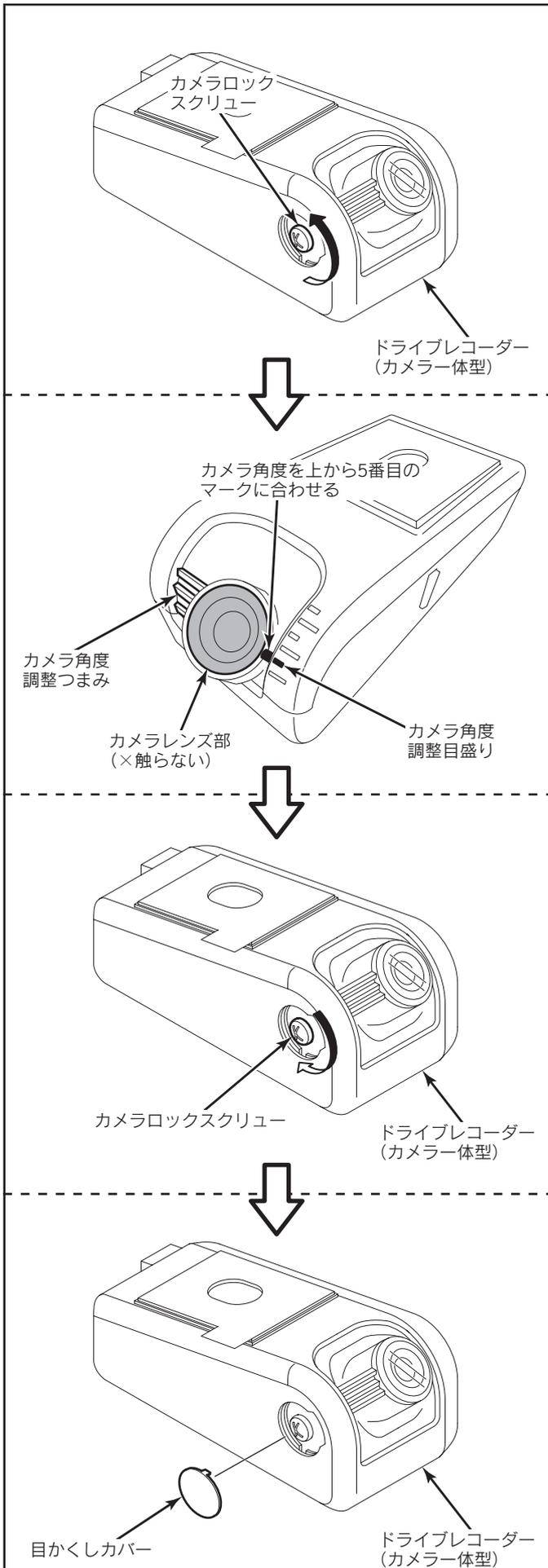
### 注意

各作業の際は、カメラレンズ部に工具などを当てたり、保護マットがない場所にドライブレコーダー（カメラ一体型）を置いたりしないでください。カメラレンズ部などにキズが付くことがあります。

・ドライブレコーダー（カメラ一体型）の取り付け条件について

### 注意

カメラの撮影範囲がワイパー払拭範囲内にあることを確認してください。ワイパーの払拭範囲から外れた位置にあると雨天時など鮮明な映像が記録されないおそれがあります。

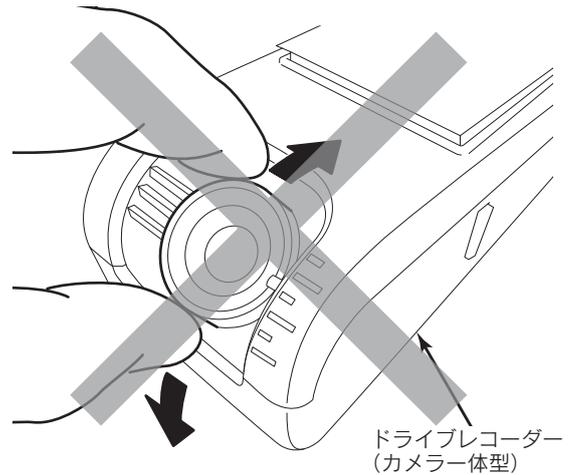


・ドライブレコーダー（カメラ一体型）貼り付け前の準備

- (1) カメラロックスクリューをゆるめる。
- (2) カメラ角度調整用つまみを使用して、ドライブレコーダー（カメラ一体型）の角度調整目盛りとカメラ角度合わせ基準を合わせる。

### 注意

カメラ角度を調整する際は、カメラレンズ部に触らないようにしてください。カメラレンズ部に汚れやキズがつくおそれがあります。

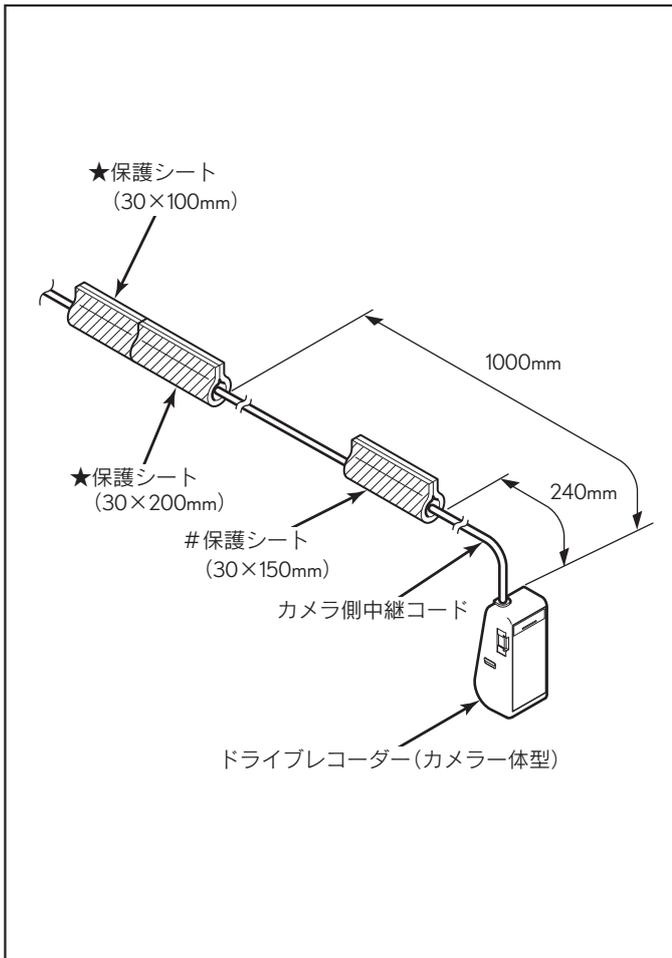


- (3) カメラロックスクリューを確実に締め付ける。

### 注意

カメラロックスクリューを締め付けた後、カメラ角度調整目盛りとカメラ角度合わせ基準がずれていないことを確認してください。

- (4) 目かくしカバーをドライブレコーダー（カメラ一体型）に取り付ける。

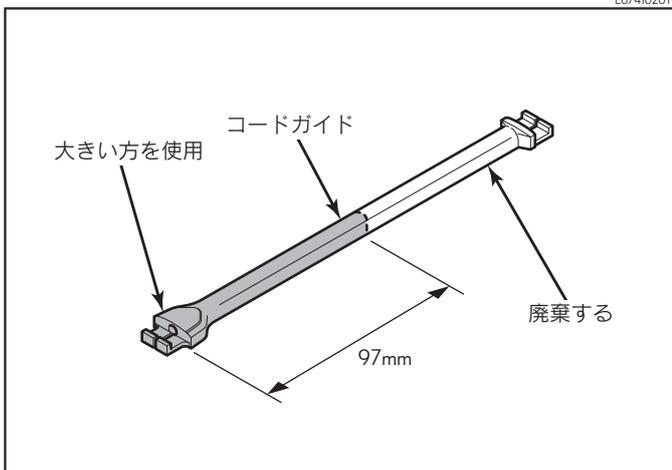


- (5) カメラ側中継コードに保護シートを巻き付ける。

#### 👉アドバイス

保護シートは、はさみなどで寸法通り切って使用してください。

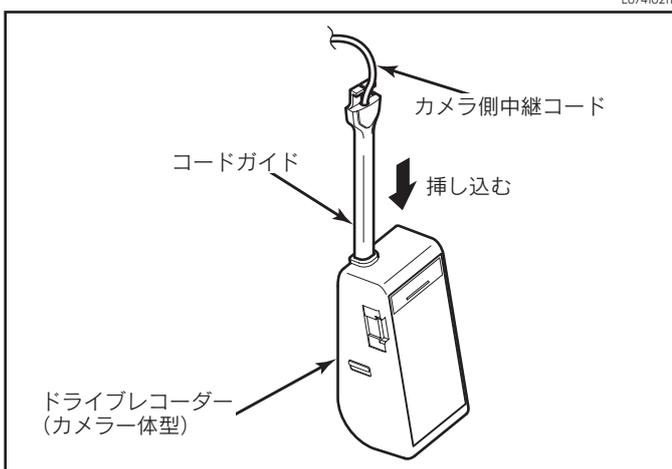
以降の作業も同様に行ってください。



- (6) コードガイドを寸法通り切り取る。

#### 👉アドバイス

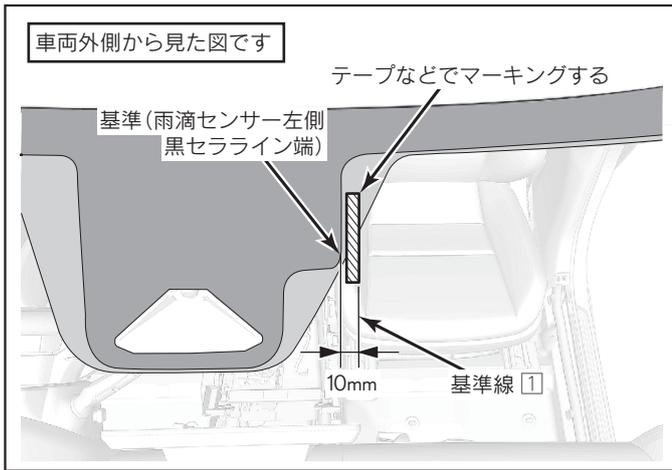
コードガイドは、はさみなどで寸法通りに切ってください。



- (7) コードガイドにカメラ側中継コードを通す。  
 (8) コードガイドをドライブレコーダー(カメラ一体型)に挿し込む。

#### 注意

コードガイドは、本体の溝奥に突き当たるまで挿し込んでください。

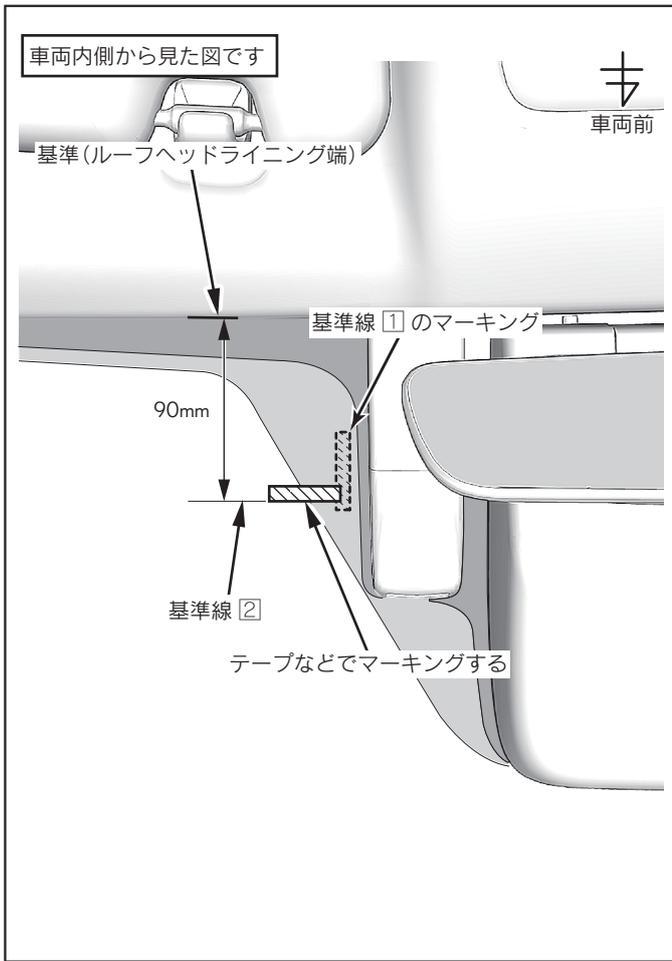


・ドライブレコーダー (カメラ一体型) 貼付および配線要領

- (1) 車両外側からテープなどでドライブレコーダー (カメラ一体型) の貼付用基準線①をマーキングする。

👉アドバイス

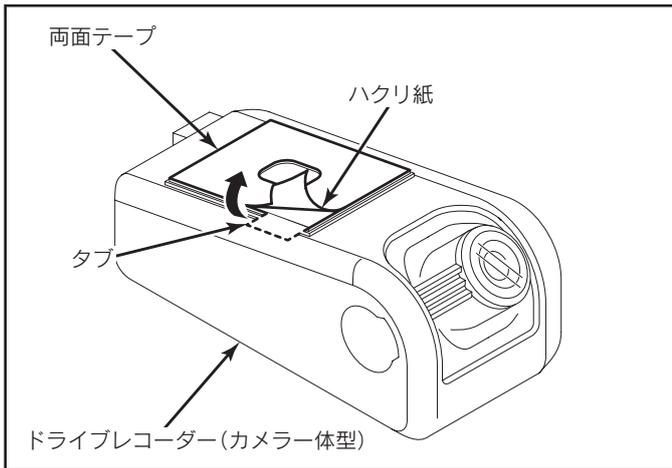
- ・図は、車両外側から見た図を示しています。
- ・テープなどでマーキングする際は、テープなどの外側が基準線①になるようにしてください。
- ・貼付基準線①のマーキングを貼り付けるときは、地面に対して垂直に貼れていることを車両外側から確認してください。



- (2) 車両内側からテープなどでドライブレコーダー (カメラ一体型) の貼付用基準線②をマーキングする。

👉アドバイス

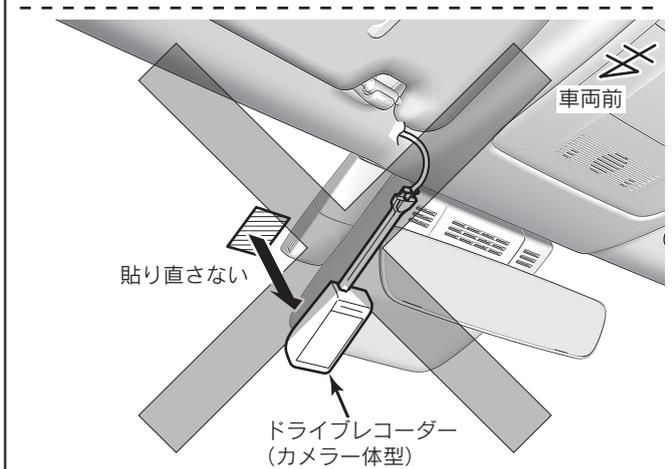
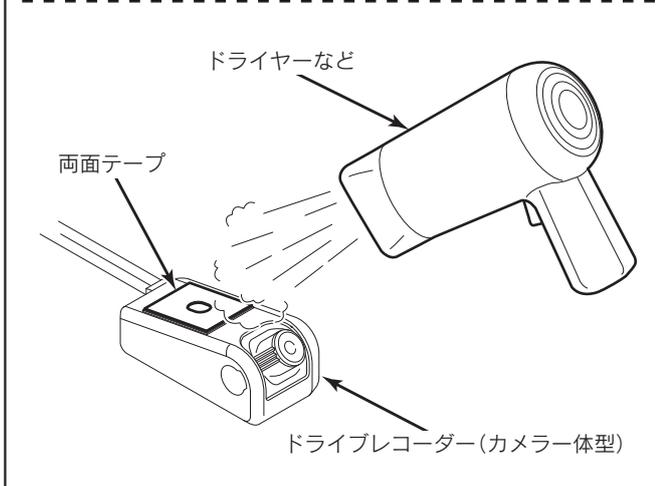
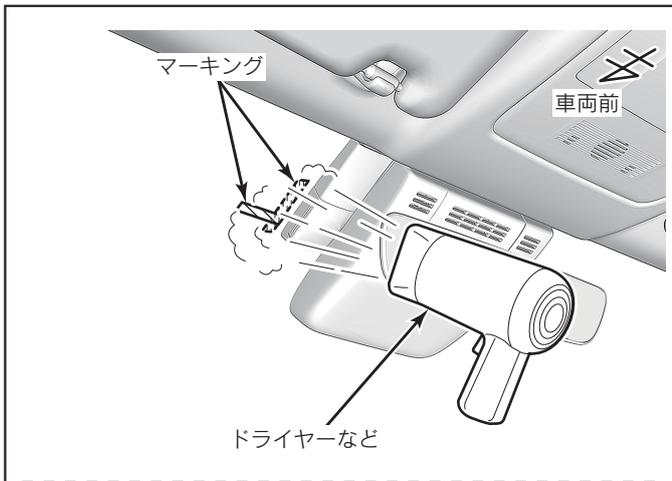
- ・図は、車両内側から見た図を示しています。
- ・テープなどでマーキングする際は、テープなどの下側が基準線②になるようにしてください。



- (3) タブを利用してドライブレコーダー(カメラタイプ)の両面テープからハクリ紙をはがす。

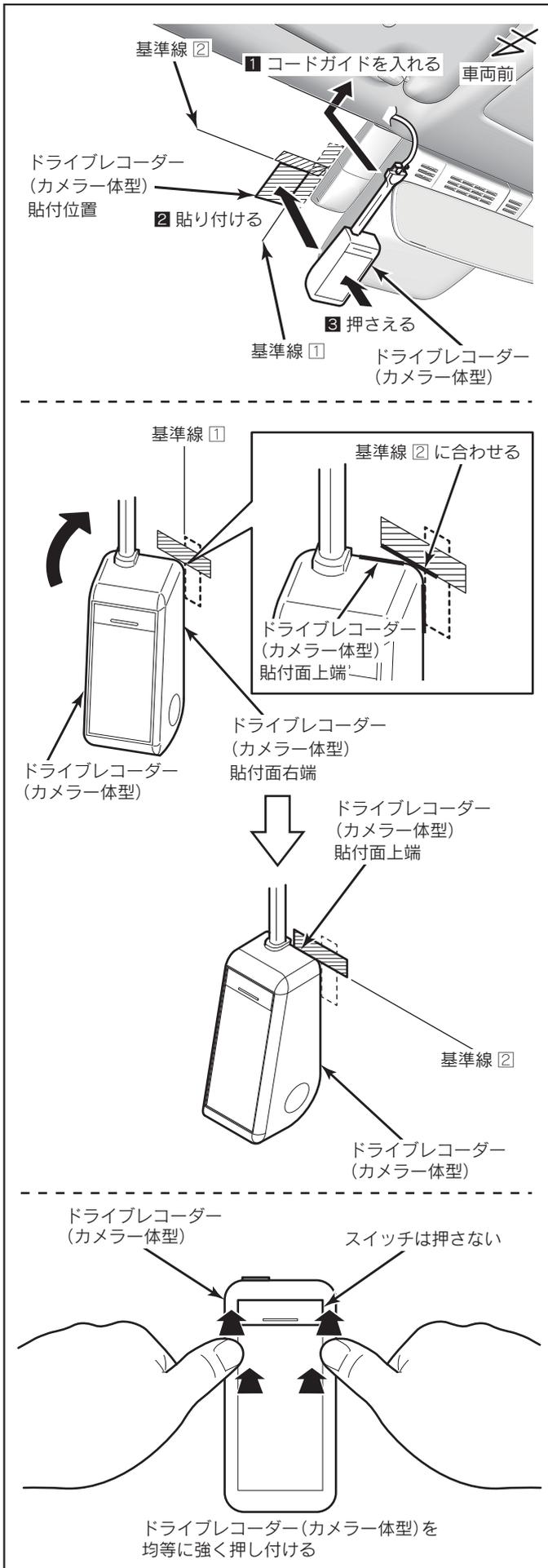
### 注意

粘着力が弱まり、ドライブレコーダー(カメラタイプ)が落下するおそれがありますので、両面テープの粘着面に手で触れたりしないでください。



### 注意

- ・作業環境(温度・湿気)に注意してください。
- ・温度が低い場合は、ドライヤーなどでフロントガラス面とドライブレコーダー(カメラタイプ)の両面テープ部を暖めてから貼付作業を行ってください。
- ・温度について  
貼付作業時の環境温度は、15℃以上が推奨です。気温が低い時期(気温15℃未満の作業環境など)は、両面テープの柔軟性が低下して、ガラス面と十分な粘着力が得られない場合があります。
- ・湿気について  
貼付部のガラス表面を乾燥させてください。室温に比べてガラス表面温度が低い場合は、結露によって水滴や湿気が付着しやすくなり、両面テープの粘着力が著しく低下します。
- ・ドライブレコーダー(カメラタイプ)を暖めすぎると、破損する可能性がありますので、両面テープを暖める際は、数秒だけドライヤーなどで暖めてください。
- ・粘着力が弱まり、落下するおそれがありますので、ドライブレコーダー(カメラタイプ)を貼り直したりしないでください。
- ・貼り付け後、ガラスクリーナーなどを用いて付近を清掃する場合は、必ず20分以上放置後に行ってください。十分な時間が経たずにガラスクリーナーなどのスプレーや水分が付着すると、粘着力が低下し落下する可能性があります。
- ・貼り直す場合、補給部品の両面テープ(086A4-00180)を使用してください。



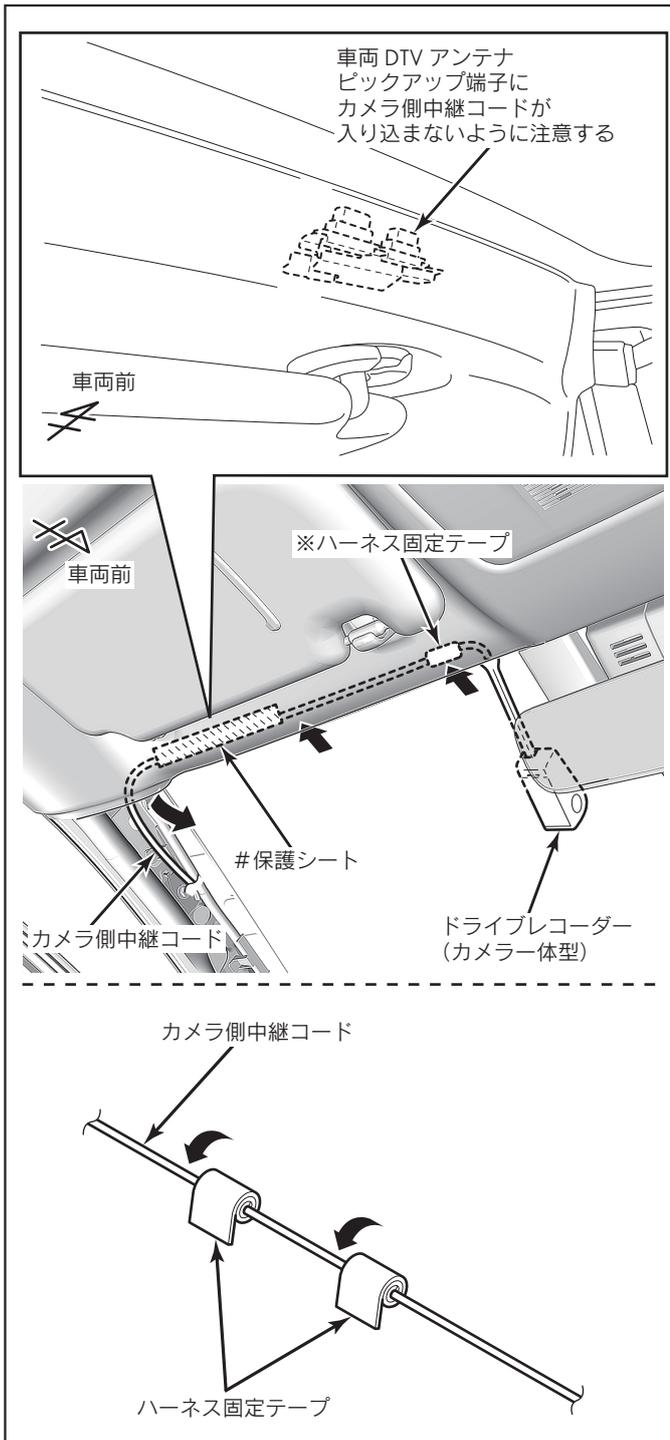
- (4) 基準線①にドライブレコーダー(カメラタイプ)の右端を合わせ、同時に基準線②にドライブレコーダー(カメラタイプ)の上端を合わせてフロントガラスに貼り付ける。

### 注意

- ・ドライブレコーダー(カメラタイプ)貼付用両面テープ部に水分が付着しないようにしてください。水分が付着した場合は、ドライヤーなどで乾燥させてください。
- ・貼り付け時、フロントガラスと両面テープの間の空気(気泡)を抜くように、貼付面右端から左端へ徐々に貼り付けてください。
- ・両面テープをしっかりと定着させるため、十分にドライブレコーダー(カメラタイプ)をフロントガラスに押しつけてください。
- ・押し付ける際は、スイッチ部を押さずに貼付面の四隅を押し付けるようにしてください。
- ・ドライブレコーダー(カメラタイプ)貼付後、車両外側から見て両面テープの部分に気泡がないことを確認してください。

### アドバイス

- ・貼り付ける際は、貼付位置表面の汚れ、水分、油分を十分ふき取ってください。
- ・ドライブレコーダー(カメラタイプ)貼付後、貼付基準用のマーキングをはがしてください。



E6741026T3

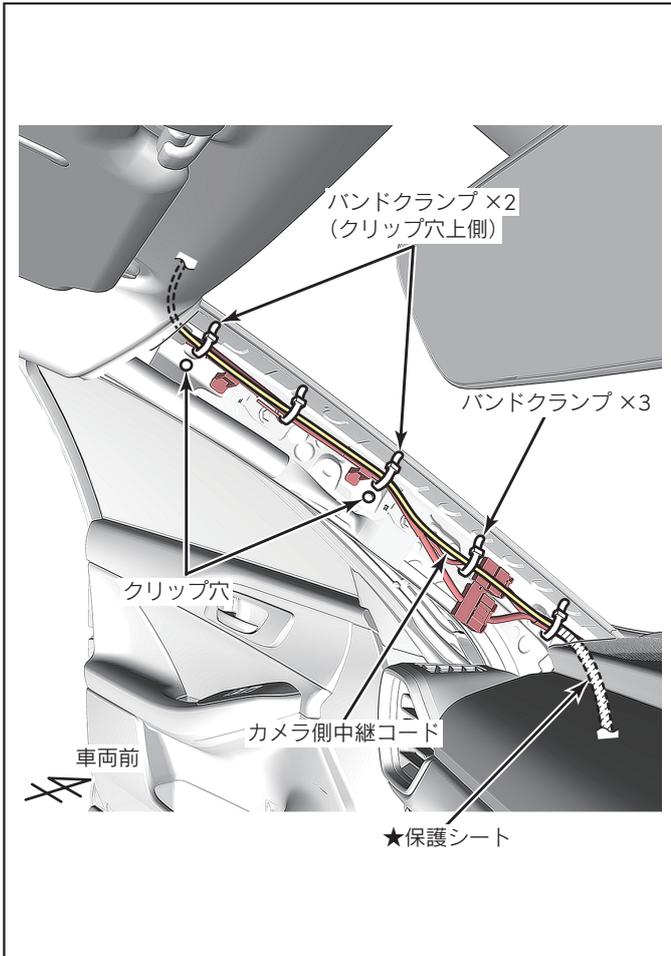
- (5) ルーフヘッドライニングの端の部分を下し、カメラ側中継コードをルーフヘッドライニング内に収め配線する。

### 注意

- ・ルーフヘッドライニングが下げにくい場合は、リムーバーなどを使用すると作業が容易に行えます。
- ・※印付近のカメラ側中継コードにはハーネス固定テープを必ず巻き付けてください。
- ・カメラ側中継コードの保護シート範囲(#印)が左図の位置にあることを確認してください。
- ・カメラ側中継コードがルーフヘッドライニングからはみ出す場合は、カメラコードにハーネス固定テープを巻き付けてルーフヘッドライニング内に収めてください。  
(カメラ側中継コードがはみ出さない場合は、必要ありません。)

### アドバイス

ハーネス固定テープは、はさみなどで切って使用してください。  
以降の作業も同様に行ってください。



(6) カメラ側中継コードをバンドクランプで固定しながら配線する。

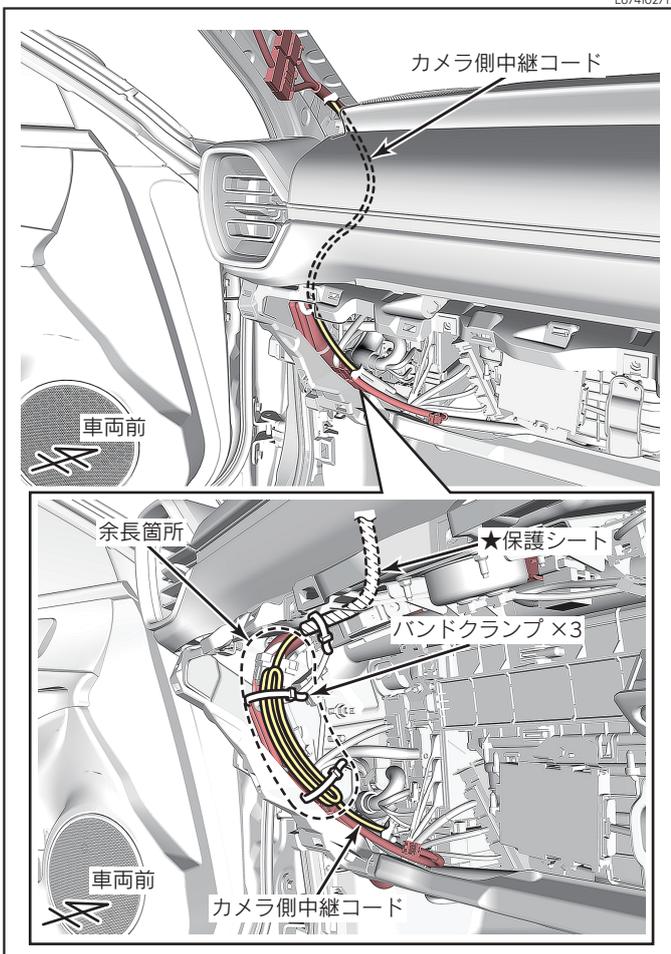
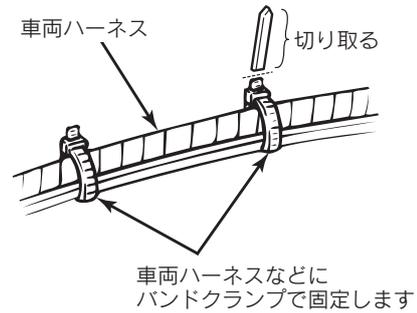
### 注意

カメラ側中継コードの保護シート範囲(★印)が左図の位置にあることを確認してください。

### アドバイス

バンドクランプの余長部分は切り取ってください。

以降の作業も同様に行ってください。

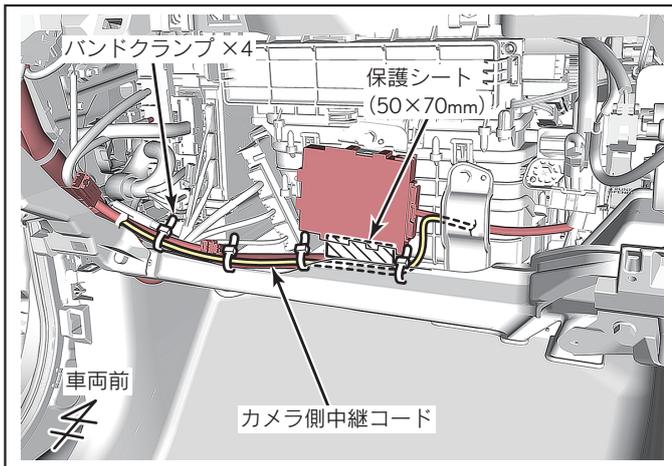


(7) カメラ側中継コードをバンドクランプで固定しながら配線する。

### 注意

・カメラ側中継コードの保護シート範囲(★印)が左図の位置にあることを確認してください。

・余長分となったカメラ側中継コードは、かみ込まないように束ねてバンドクランプを使用して固定してください。

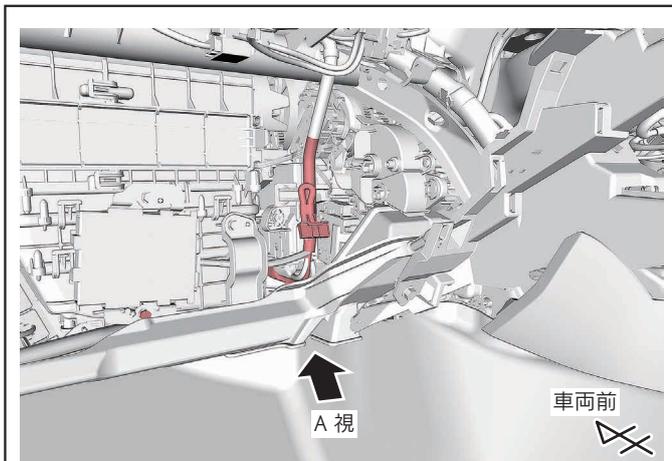


E6741029T1

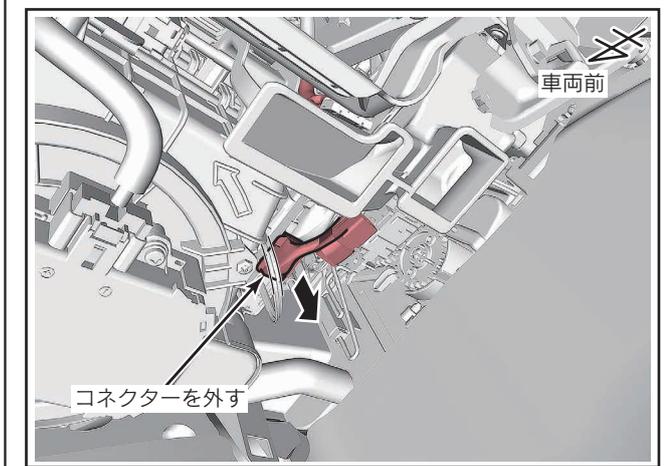
- (8) カメラ側中継コードをバンドクランプで固定しながら配線する。

### 注意

車両エッジ部分に保護シートを貼り付けてください。

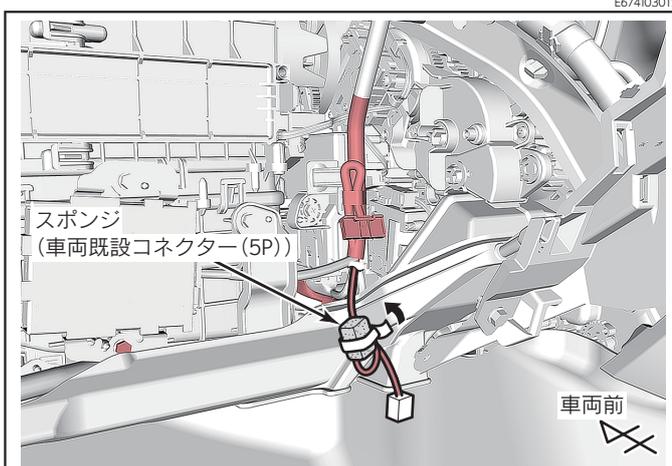


- (9) エアコンディショナアンプリファイア ASSYからコネクタを外す。

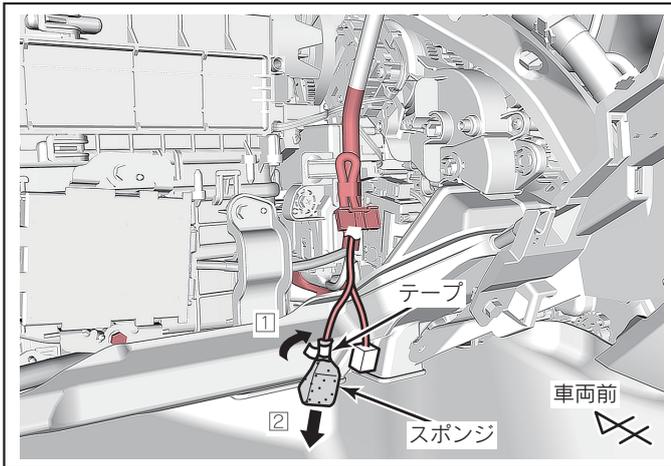


E6741030T2

- (10) 車両ハーネスからスポンジ(車両既設コネクタ(5P))を取り出す。



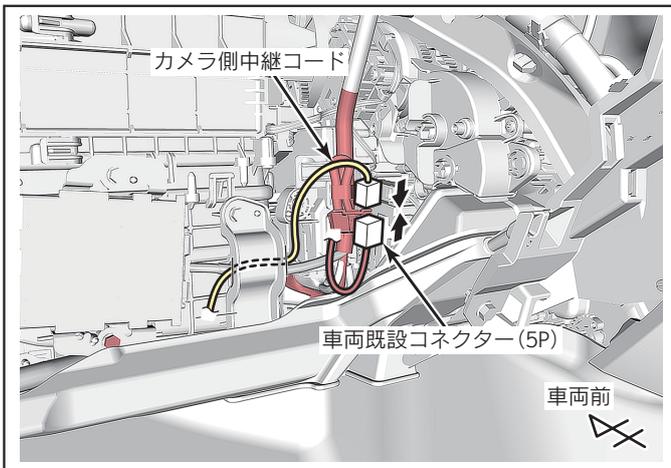
E6741031T1



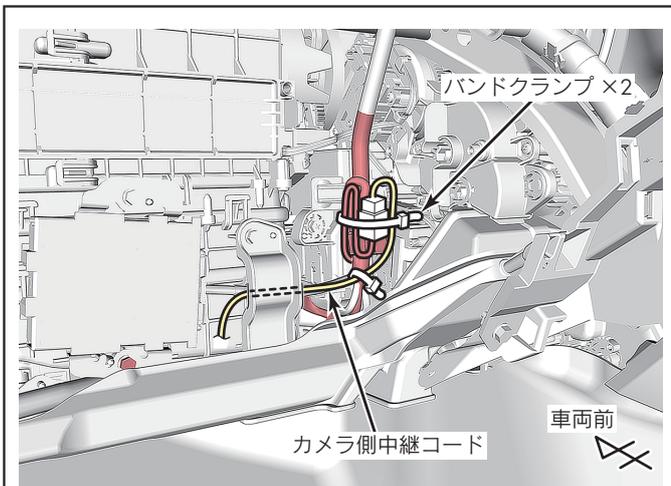
- (11) 車両既設コネクタ(5P)を保護しているスポンジを取り外す。
  - ① スポンジを固定しているテープを取り外す。
  - ② スポンジを取り外す。
- (12) エアコンディショナンプリファイア ASSYにコネクタを接続する。

**アドバイス**

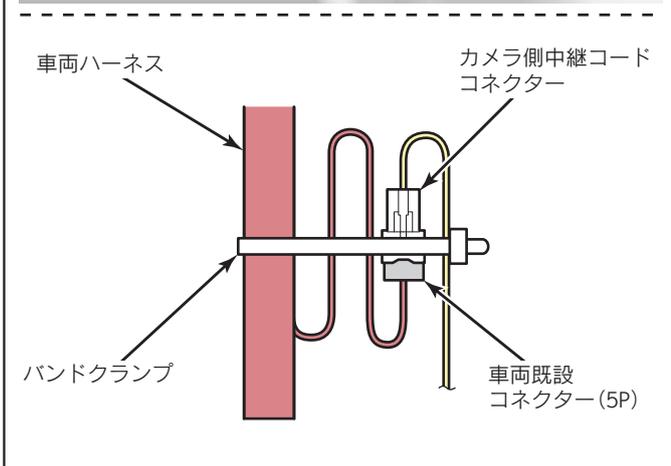
スポンジは、破棄してください。

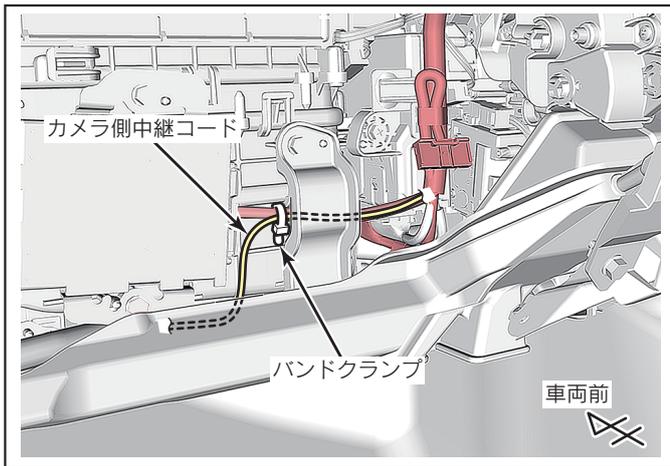


- (13) 車両既設コネクタ(5P)にカメラ側中継コードを接続する。



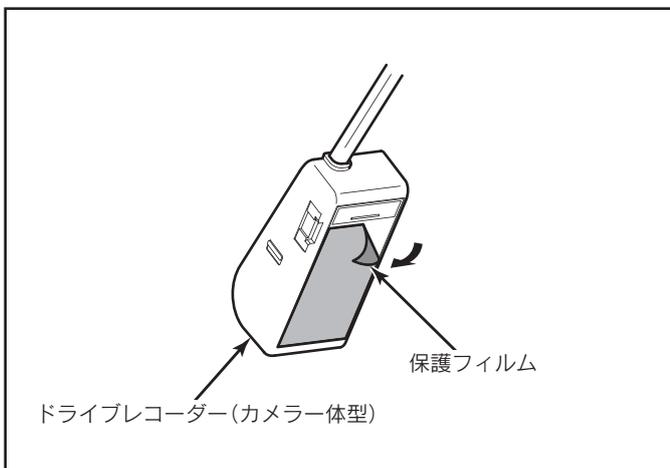
- (14) カメラ側中継コードをバンドクランプで固定しながら配線する。





- (15) カメラ側中継コードをバンドクランプで固定しながら配線する。

## 取付後の注意事項



- (1) ドライブレコーダー(カメラ型)から保護フィルムを取り外す。

# 取付後の作動確認方法について

## ・準備事項

- microSD カード (SD カードアダプター)、カードリーダー、パソコンを準備してください。
  - ・パソコンは、Windows 8.1、Windows 10 が使用可能です。
  - ・必ず、動作確認用の microSD カードを事前に準備してください。同梱 (お客様用) の microSD カードを使用すると、車両引き渡し前までの映像が microSD カードに残ってしまう場合があります。
  - ・microSD カードは、4GB、8GB が使用可能です。
  - ・同梱の microSD カードは、車両引き渡し時に、お客様へ取扱書と一緒にお渡しください。microSD カードを挿入するまでは、「ピー、ピー、ピー」と作動音がなり続けます。
  - ・ビューアソフト (DR\_VIEWER\_SETUP.EXE)、SD カードフォーマットソフトウェアを下記 URL からダウンロードし、パソコンにインストールしてください。

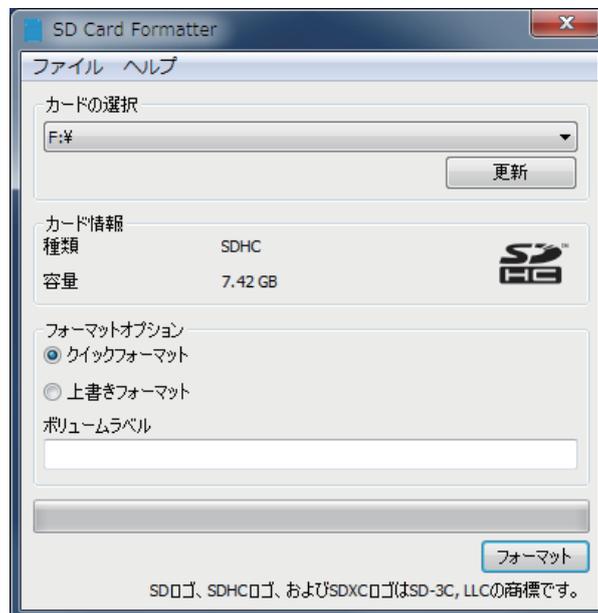
<http://www.e-iserv.jp/top/driverrecorder/drv/>

**(必ず専用のビューアソフトを使用して作動確認を実施してください。)**

- ・必ず、専用のフォーマットソフトウェアを使用して microSD カードのフォーマットを実施してください。

## ・microSD カードのフォーマット方法

- SD カードフォーマットソフトウェアを準備します。
- SD カードフォーマットソフトウェアを起動します。
- 「フォーマット」ボタンをクリックします。
  - ・「Drive:」欄が、microSD カードを挿入したドライブになっていることを必ず確認してからフォーマットを行ってください。異なるドライブが選択されている場合、「更新」ボタンをクリックし、microSD カードを挿入したドライブを選択してください。

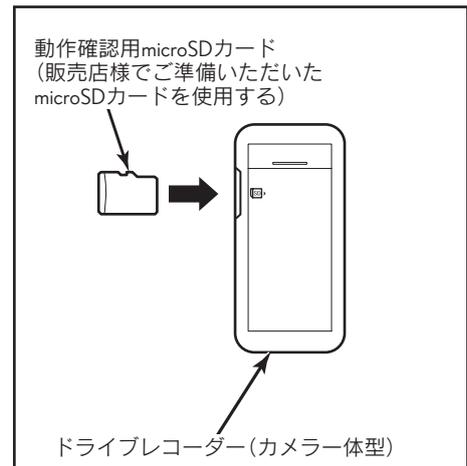


- フォーマットが終わると、確認ダイアログが表示されるので、「OK」ボタンをクリックします。
- 「終了」ボタンをクリックします。

## ・作動確認

②フォーマット済みの microSD カードをドライブレコーダー（カメラ一体型）に「カチッ」と音がするまで挿入し、車のエンジンをかけてください。

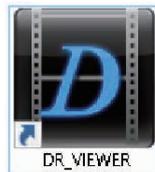
- ・同梱の microSD カードは使用しないでください。
- ・インジケータ（LED）が点滅してからしばらくすると、作動音が「ピッ」となりインジケータが点灯します。（microSD カードの仕様によっては「ピッ」となるまでに時間がかかる場合があります）
- ・インジケータが点灯してから 10 秒以上経過しても、自己診断エラー（本編 28 ページ参照）が出ていないことを確認する。
- ・記録モードを起動した時刻（作動音が「ピッ」となった時刻）をメモしておいてください。（後述の記録データの確認の中で必要になります。）



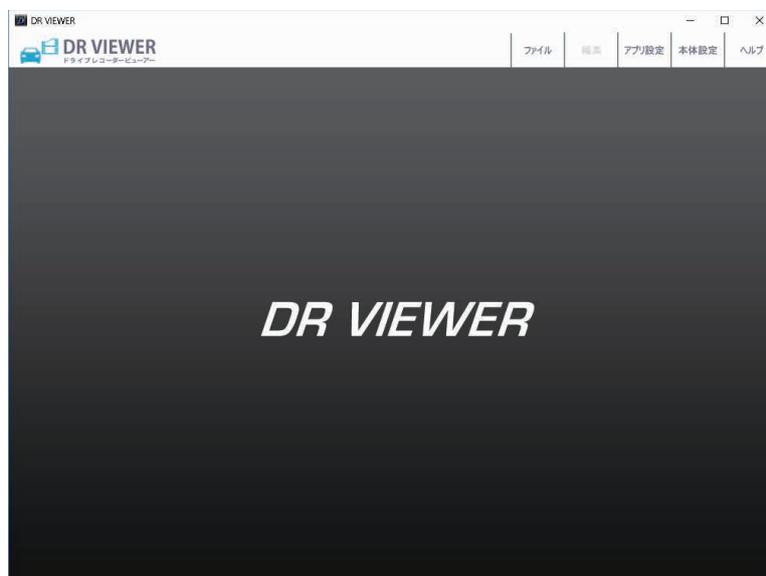
③自己診断エラーが出ていないことを確認したら車のエンジンを切りドライブレコーダー（カメラ一体型）から microSD カードを抜いてください。

## ・パソコンによる確認

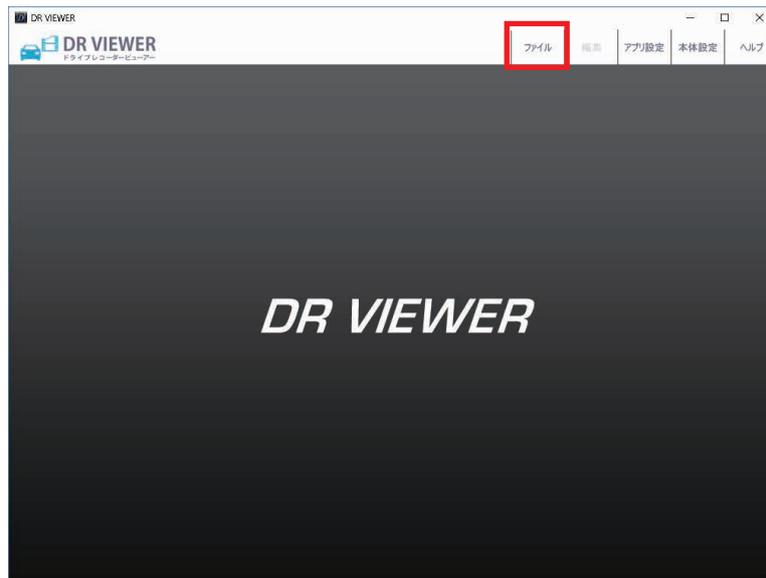
- ④ microSD カードに記録されたデータを、パソコンでビューアソフトを起動して確認してください。以下の手順でビューアソフトを起動し、映像を再生します。
1. ドライブレコーダー（カメラ一体型）から抜いた microSD カードを、カードリーダーなどを使用してパソコンへ挿入します。
  2. ①でインストールした「DR\_VIEWER」のショートカットアイコンをダブルクリックします。



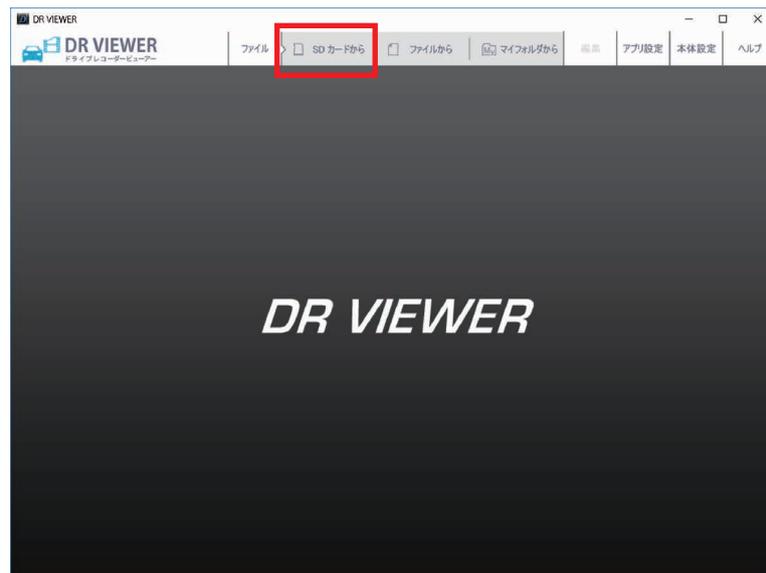
3. ビューアソフトが起動します。



4. 次に、ビューアーソフトの「ファイル」をクリックします。

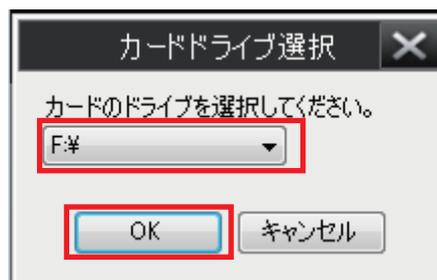


5. 「ファイル」より「SD カードから」を選択します。

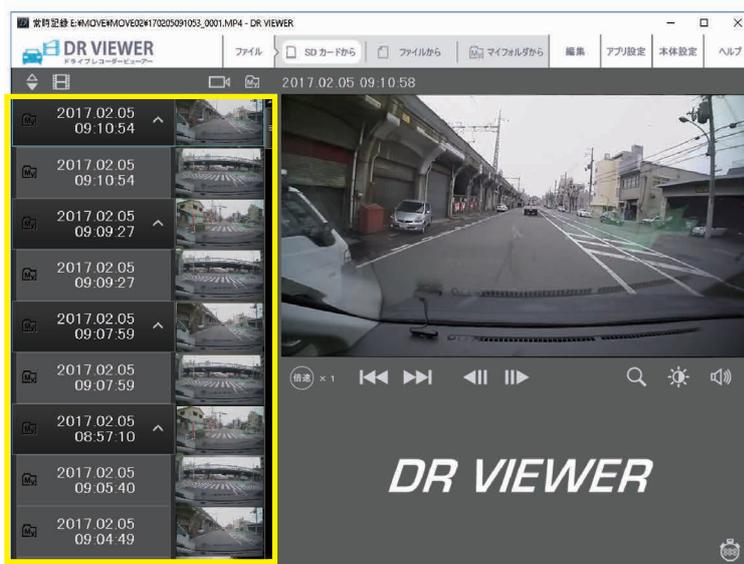


6. microSD カードを挿入したカードドライブを選択します。

7. カードドライブ選択後、「OK」をクリックします。



8. ビューアソフト左側のリストから確認する画像を選択します。

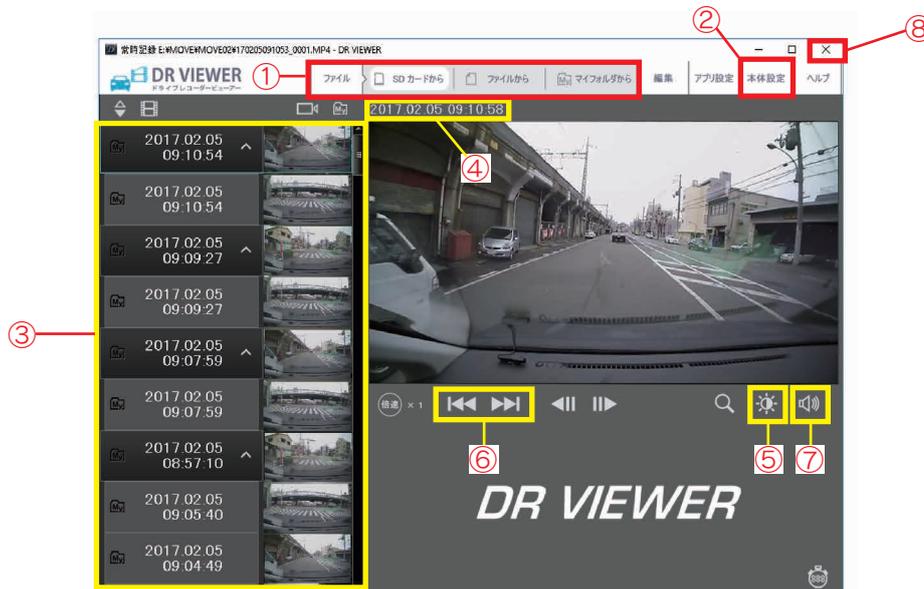


※1: ファイル名について

以下のファイル名で保存されます。

YY MM DD hh mm ss \_nnnn .MP4  
年 月 日 時 分 秒 連番

9. リストで使用した映像が読み込まれ、自動再生されます。



|             |                       |
|-------------|-----------------------|
| ① 映像選択      | 再生するファイルを選択できます       |
| ② 本体設定      | 本体設定ができます             |
| ③ 映像リスト     | 撮影された映像のリストを表示します     |
| ④ 再生映像の日时表示 | 再生中の映像の日时表示します        |
| ⑤ 明るさ設定     | 再生映像画面の明るさを設定できます     |
| ⑥ 前後映像切替    | 再生映像の前後のチャプタに切り替えられます |
| ⑦ 音量調整      | 再生映像の音量を調整できます        |
| ⑧ 終了        | ビューアソフトを終了します         |

## 記録データチェックリスト

(ビューアソフトの確認)

### ・パソコンによる確認

| 項目                   | チェック内容   | 確認  | ×の場合の処置方法  |
|----------------------|--|-----|--|
| カメラ映像の確認             | 映像に黒セラドットやミラーベースなどが極端に映り込んでいないか。                   | ○・× | 取付要領書通りの作業を行ってください。  |
| ドライブレコーダー(カメラ一体型)の確認 | 音声は記録できているか。<br>・周辺の音声が録音されていること                   | ○・× | ・本体側面の録音スイッチがオフになっていないか確認してください。<br>・本体の不良が考えられます。デンソーテンSSにお問い合わせください。 |
|                      | 記録された日時にずれがないか。<br>・「取付後の作動確認方法」[2]で記録した日時と合っていること | ○・× | 「日時設定」を行ってください。  |

10. 終了する場合は、 × ボタンをクリックします。  
(メニューの「ファイル」－「終了」を選択しても同様の動作となります。)

- 5 車両運搬中の画像が録画されないように、お客様に車両を引き渡す直前に同梱の microSD カードを挿入してください。  
(microSD カードを挿入するまでは、「ピー、ピー、ピー」と作動音がなり続けます。  
スイッチを押すといったん作動は止まりますが、電源を入れ直すと再び作動音がなり続けます。)

※自己診断機能

ドライブレコーダー（カメラ型）には、自己診断機能を搭載しています。

電源 ON となりドライブレコーダー（カメラ型）を起動すると、初期化処理においてドライブレコーダー（カメラ型）の自己診断を行います。

| 通知方法                                       |   | 検出できる異常状態             | 対処方法                  |
|--|---|-----------------------|-----------------------|
| 緑 LED                                      | 橙 LED                                   |                       |                       |
| ブザー音：ピーピーピーピー…（2秒周期）<br>（本体スイッチを押すまでなり続ける） |   | microSD カードが挿入されていない。 | microSD カードを挿入してください。 |
| 消灯   | 点灯（1秒）<br>↓<br>消灯（1秒）<br>↓<br>…<br>繰り返す |                       |                       |

| 緑 LED                                | 橙 LED        | 検出できる異常状態 | 対処方法 |
|--------------------------------------|--------------|-----------|------|
| ブザー音：ピーピーピーピー…<br>（本体スイッチを押すまでなり続ける） |              |           |      |
| 消灯<br>↓<br>…                         | 点灯<br>↓<br>… |           |      |

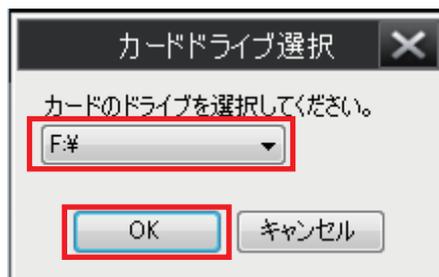
| 緑 LED        | 橙 LED        | 検出できる異常状態 | 対処方法 |
|--------------|--------------|-----------|------|
| ブザー音：無し      |              |           |      |
| 点灯<br>↓<br>… | 点灯<br>↓<br>… |           |      |

# 日時設定方法について

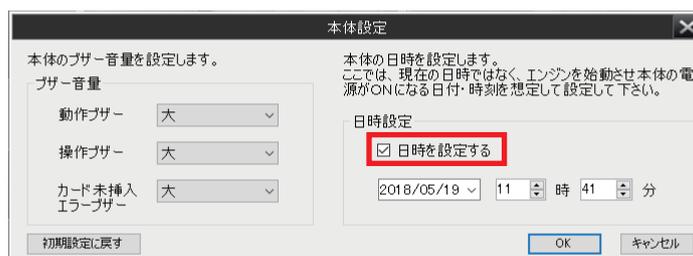
## ・パソコンによる設定方法

**必ずパソコンを使用して日時設定を行ってください。**

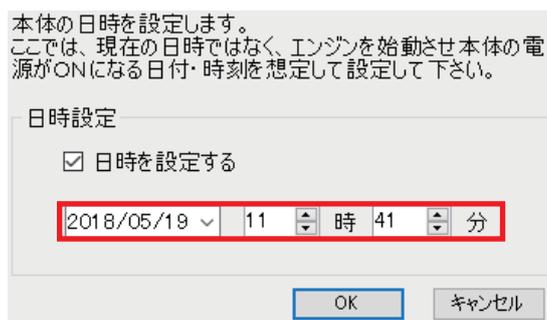
1. ドライブレコーダー(カメラ型)から抜いたmicroSDカードを、カードリーダーなどを使用してパソコンへ挿入します。
2. ビューアソフトを起動し、メニューの「本体設定」を選択します。
3. microSDカードを挿入したカードドライブを選択します。
4. カードドライブ選択後、「OK」をクリックします。



5. 日時設定の「日時を設定する」にチェックを入れます。



6. 次回本体起動時の時刻を入力します。



7. 「OK」ボタンをクリックして設定を完了します。

